

…必然的な運命として、労働価値を失った高齢者は…

…もはや社会の市場経済システムから排除される！…

…しかし老いゆく私は、動かなくなった自転車ではない！…

…なにびとであれ私を、鉄屑として廃棄処分する権利を誰にも与えてはいない！…

…私は人間の生活を、その背後にもつ人間！…

…老齡期を迎えた私に希望と生きる喜びを与えることができるのは…

…「生命は運動の中にあり、活動は幸福に必要である。」という日常の継続性である！…

…ゆえに私はその生涯を、老いゆく人々が等しく文明社会の機会を均等に享受できる…

…地域社会と居住環境を創造し、提供しつづける！…

理事長・建築家 上野 優

建築家上野優が「老い」に深くかかわる契機は、1974年特別養護老人ホームの設計が始まりである。爾来40年間、常に「老い」と「建築」をテーマに設計・研究の研鑽に努めた。今日の上野優の目的は明確である。…「老い」ゆく人びとを閉鎖的な施設に閉じ込めてはならない。それは自転車を鉄屑として廃棄処分することに似ている。特に陽の当たらない、社会から忘れられた「老齡期」を迎えた人びとを、現存する「街」すなわち、われわれと共に活動する共同体の中で解決しなければならない。…その実現に信念をもって活動が続けている。…活躍を祈念する。

| 日本語 | | English |

元：英国総領事館 建設・環境担当商務官

塚谷皖子

2001年英国王室 大英勳章受章



★ 本法人のホームページは、以下のインデックスにそって構成しています ★

このホームページは、プレゼン・スピーチすれば10分で全容と目的を簡潔に説明できます。
ストーリー性がありますので、聞いたら一発で頭に入るでしょう。
できるだけ順を追って、見て頂くことをおすすめします。

—終の棲家探訪！—

～1975～2013:現在～

[ここをクリック](#)



—まちづくり探訪！—

40年の歩みの集大成をまちづくりで実現しました。

2002～2010

摂津市南千里丘:摂津市新駅設置と南千里丘まちづくり
(2010年まちびらき)

[ここをクリック](#)



—GAYAが目指すまちづくり探訪！—

GAYAが目指すまちづくりの概要を紹介します。

2013:現在～

[ここをクリック](#)



—進行中のまちづくりプロジェクト探訪！—

現在、さらに進化した事業企画・進行中のまちづくりを
紹介します。

2013:現在～

[ここをクリック](#)



—高齢者住宅の提案・発信探訪！—

40年前から高齢者住宅の提案・発信をしています。

～1975～2013:現在～

[ここをクリック](#)



—GAYAの目的—

—建築空間は「古い」に希望と生きる喜びを与える！—

[ここをクリック](#)

終の棲家探訪!

—終の棲家探訪！—

40年前から「若い」と「居住環境」を実践してきた歩みを紹介します。

～1975～2013:現在～

32年前:完成

老後のことを考えて、気心の知れた四家族で助け合って生きていく永住住宅をつくって住んでみた！…
いわゆる今流行の「シェアハウス」の走りです！…

[ここをクリック](#)



38年前:完成

高齢者専用の「シェアハウス」をつくってみた！…
この住人は、結局、みんな痴呆対応型グループホームに入らなくても良かった！…

[ここをクリック](#)



39年前:事業企画提案(当時の厚生省に提案、一瞥もされず、即、却下！…) 現在、真剣に聞いてくれます！…時代は変わる！！… 各市に構造改革特区構想で事業提案中！…

特別養護老人ホームの所要室を、今、住んでいる「まち」に分散し、「まちまるごと」
特別養護老人ホームにしてみよう！…
将来、施設に移り住む心配や不安から解放され、地域の人びとと共に生涯を送ることができます！…

[ここをクリック](#)



34年前:完成

森の中に老人ホームではなく、老人ホームの中に「鎮守の森」をつくってみた！…

[ここをクリック](#)



28年前:事業企画提案—現在、各地で事業進行中

特別養護老人ホーム入所待機者用の高齢者自立支援共同住宅をつくって住んでみよう！…
結局、ほとんどの人が、ホームに入所しなくても良いほど、自立と健康が維持できると思います！…

[ここをクリック](#)



28年前:事業企画提案—現在、各市で事業提案及び進行中

小学校の廃校跡地に異世代混在の高齢者住宅を核とした「まちづくり」をしてみよう！…
地域の人びととわいわいガヤガヤと、地域と自分を活性化してみよう！…

[ここをクリック](#)



8年前:完成(2003年度大阪府営住宅跡地利用開発事業者募集コンペ最優秀賞)

まち中に「子どもが遊び、冒険する小山」をつくってみた！…

[ここをクリック](#)



24年前:事業企画提案—現在、再度事業進行中

カントリーゴルフ倶楽部(36ホール)を、まるごと「まち」に変えてみた！…

[ここをクリック](#)



28年前:事業企画提案—I

森の中に高齢者コレクティブハウスではなく、高齢者コレクティブハウスの中に森をつくって住んでみる！…

[ここをクリック](#)



6年前:事業企画提案—Ⅱ:現在、事業進行中

森の中に高齢者コレクティブハウスではなく、高齢者コレクティブハウスの中に森をつくって住んでみる！…

[ここをクリック](#)



15年前:事業企画提案—現在、各地で事業進行中

駅前シャッター商店街の2階部分を高齢者住宅に改造して、商店も自分も活性化しよう！…

[ここをクリック](#)



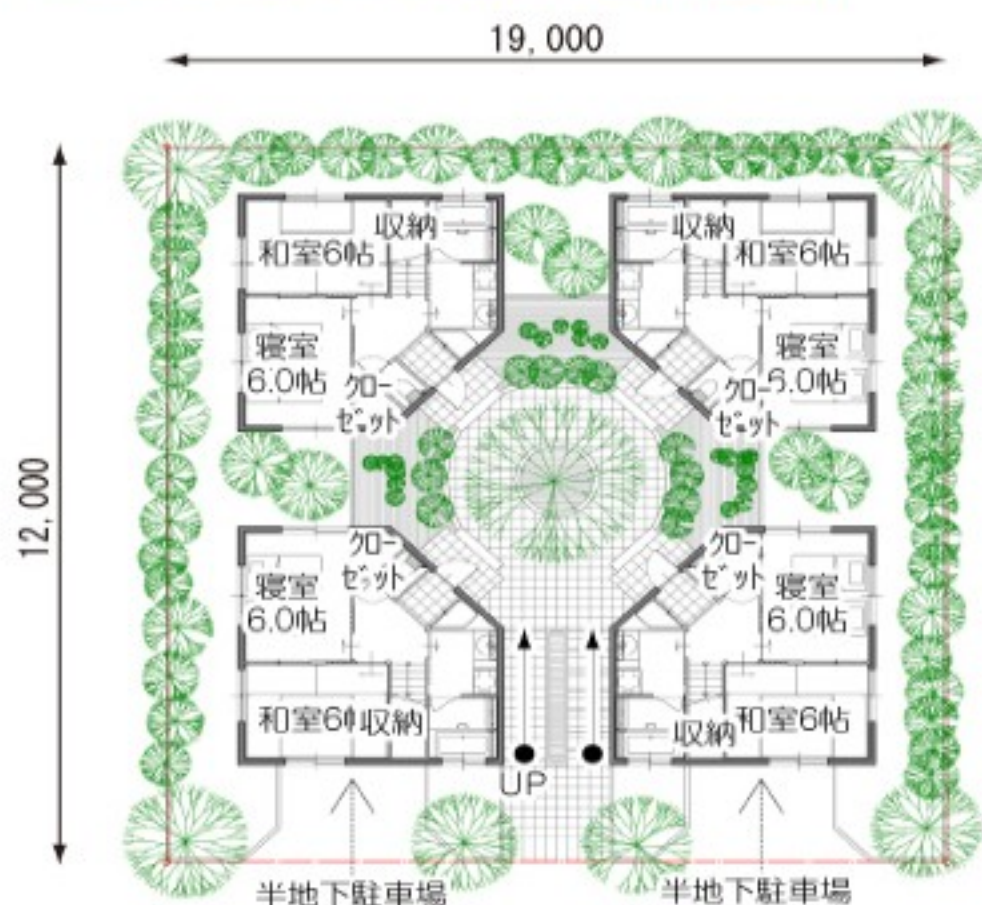
まちづくり探訪!

32年前:完成

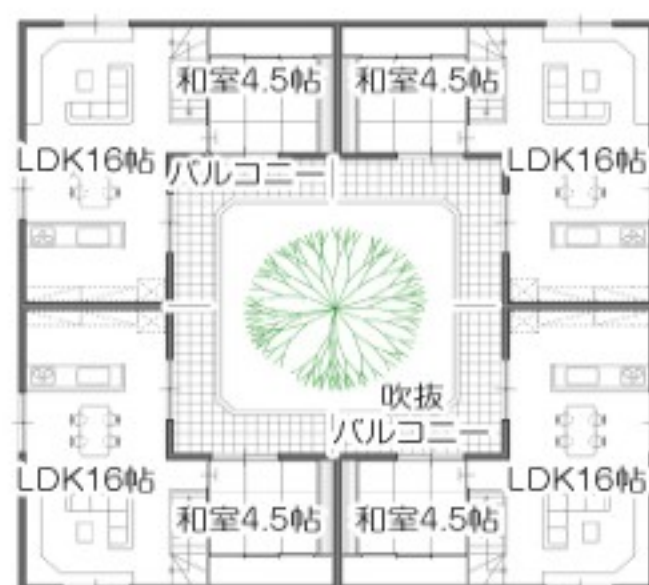
老後のことを考えて、気心の知れた四家族で助け合って生きていく永住住宅をつくって住んでみた！...

いわゆる今流行の「シェアハウス」の走りです！...

奈良県富雄北:1981年6月完成:企画・実施設計



1階平面図



2階平面図

1戸当たり住戸面積
1階床面積: 36.85㎡(11.14坪)
2階床面積: 43.06㎡(13.02坪)
延べ床面積: 79.91㎡(24.17坪)

[ウィンドウを閉じる](#)

[次へ](#)

38年前:完成

高齢者専用の「シェアハウス」をつくってみた！・・・

ここの住人は、結局、みんな痴呆対応型グループホームに入らなくても良かった！・・・

大阪狭山市:1975年3月完成:企画・実施設計



[ウィンドウを閉じる](#)

[次へ](#)

39年前：事業企画提案（当時の厚生省に提案、一瞥もされず、即、却下！・・・）

現在、真剣に聞いてくれます！・・・時代は変わる！・・・

各市に構造改革特区構想で事業提案中！・・・

特別養護老人ホームの所要室を今、住んでいる「まち」に分散し

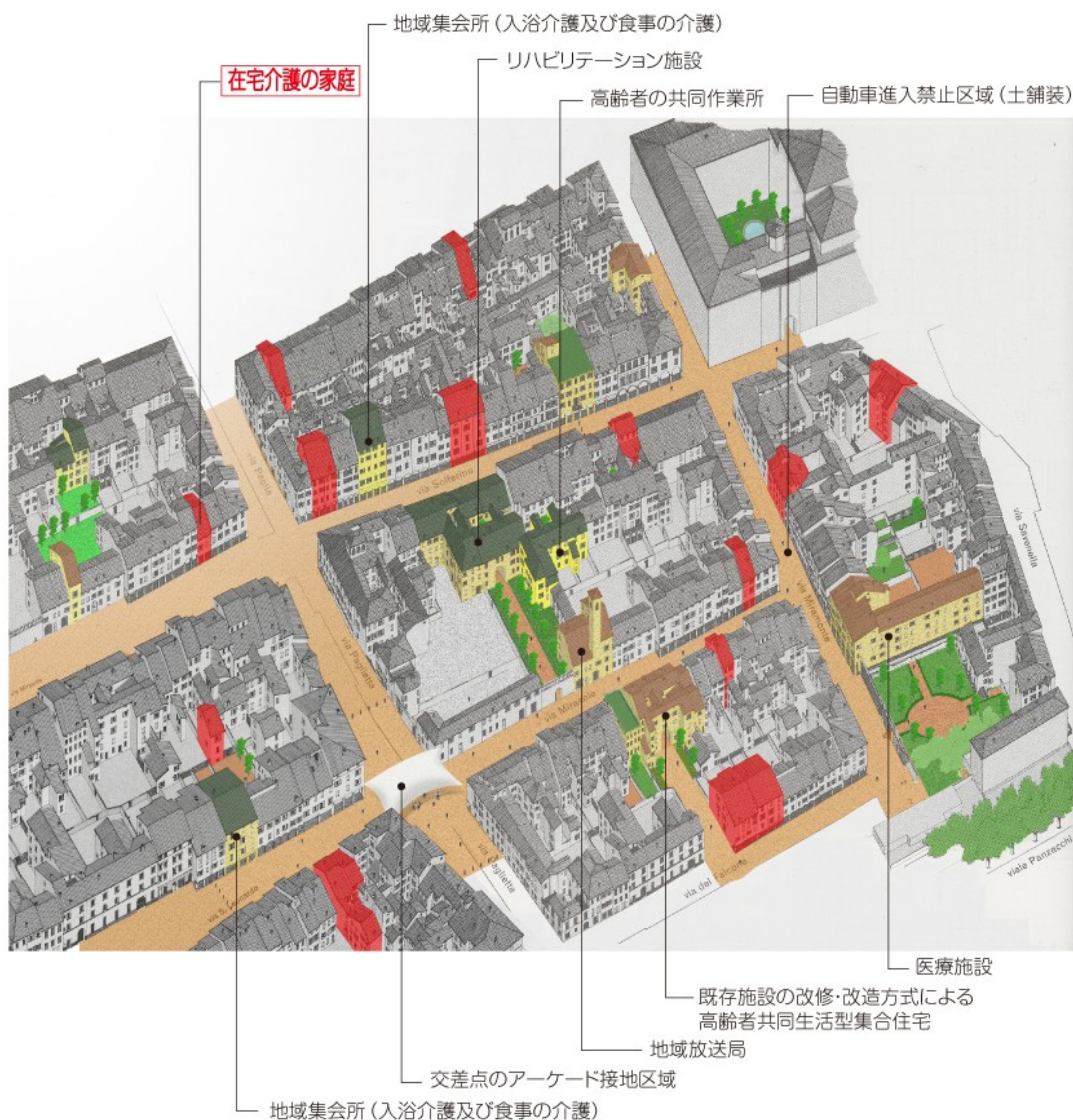
「まち」まるごと特別養護老人ホームにしてみよう！・・・

将来、施設に移り住む心配や不安から解放され、地域の人びとと共に生涯を送ることが出来ます！・・・

某市：1974年企画・事業提案

「在宅介護の家庭」をむすぶ或る一定の区域は、やがて道路の土舗装化、地域緑化、地域施設のバリアフリー整備等へと派生し、いわゆる地区全体が特別養護老人ホームの機能を有する「街」へと生まれ変わります。

この計画は、巨額な費用をかけることなく、現存する施設の改良、改修、改造の手法を取り入れた、いわゆる社会資本の再活用という都市既存施設の循環再生システムの技術的思想を実践するものです。



ウィンドウを閉じる

次へ

34年前:完成

森の中に老人ホームではなく、老人ホームの中に「鎮守の森を」つくってみた！・・・

兵庫県赤穂市:1979年3月完成:企画・実施設計



[ウィンドウを閉じる](#)

[次へ](#)

28年前：事業企画提案－現在、各地で事業進行中

特別養護老人ホーム入所待機者用の高齢者自立支援共同住宅をつかって、住んでみよう！・・・

結局、ほとんどの人が、ホームに入所しなくても良いほど、自立と健康が維持できると思います！・・・

滋賀県甲賀市信楽町：1985年事業提案



ウィンドウを閉じる

次へ

28年前：事業企画提案－現在、各市で事業提案及び進行中

小学校の廃校跡地に異世代混在の高齢者住宅をつかって住んでみよう！・・・ 地域の人々とわいわいガヤガヤと地域と自分を活性化してみよう！・・・

某市：1985年事業提案



ウィンドウを閉じる

次へ

8年前:完成(2003年度大阪府営住宅跡地利用開発事業者募集コンペ最優秀賞)

まち中に「子どもが遊び、冒険する小山」をつくってみた!...

大阪府茨木市三島丘:2005年1月完成:企画・開発・実施設計

事業主:リバー産業株式会社

企画・設計・監修:アーキデザインスタジオ 代表 町 厚人(当法人主任研究員)



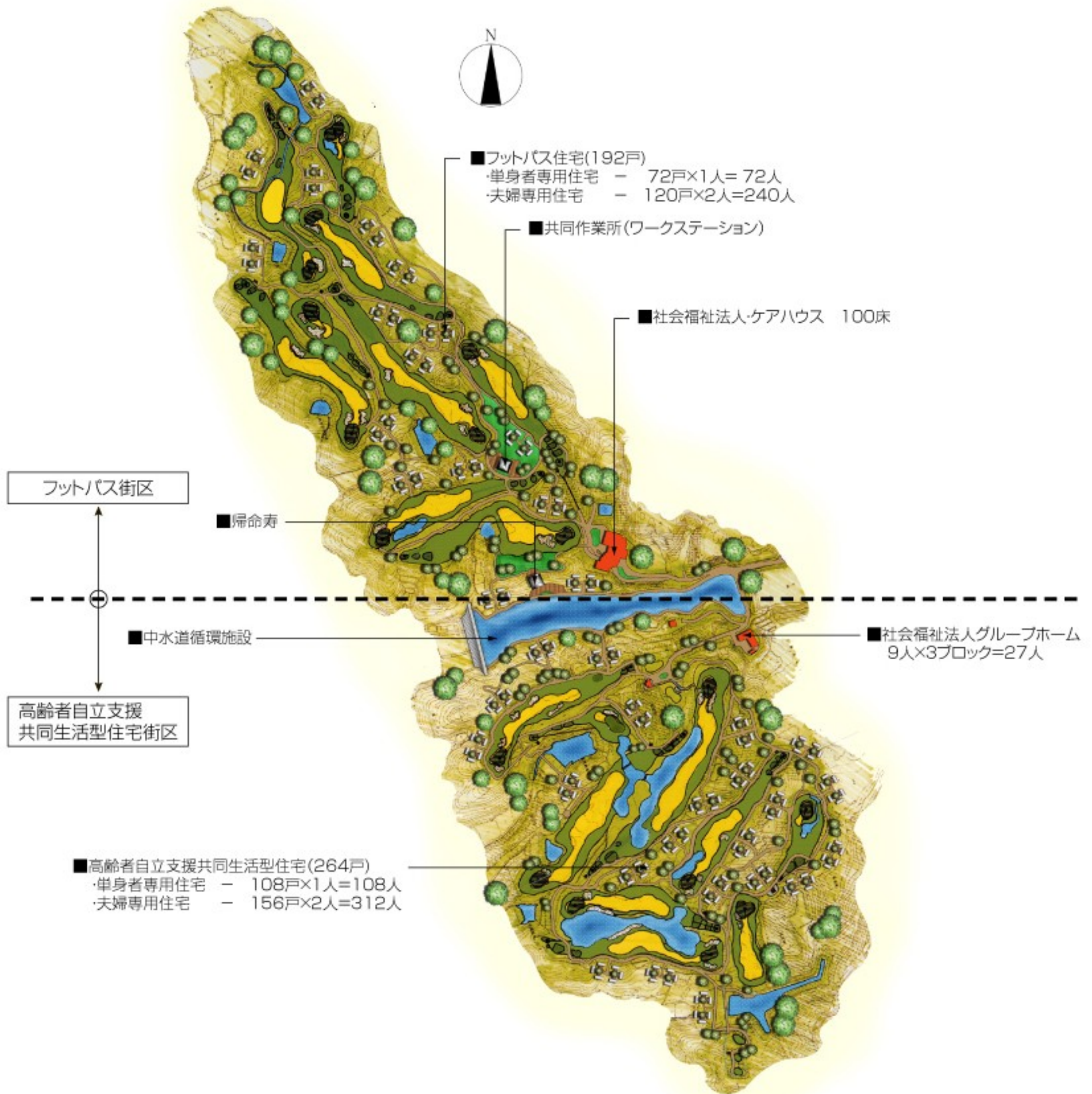
ウィンドウを閉じる

次へ

24年前:事業計画提案－現在、再度事業進行中

■ カントリーゴルフ倶楽部(36ホール)を、まるごと「まち」に変えてみた!...

兵庫県:1989年事業企画・提案



ウィンドウを閉じる

次へ

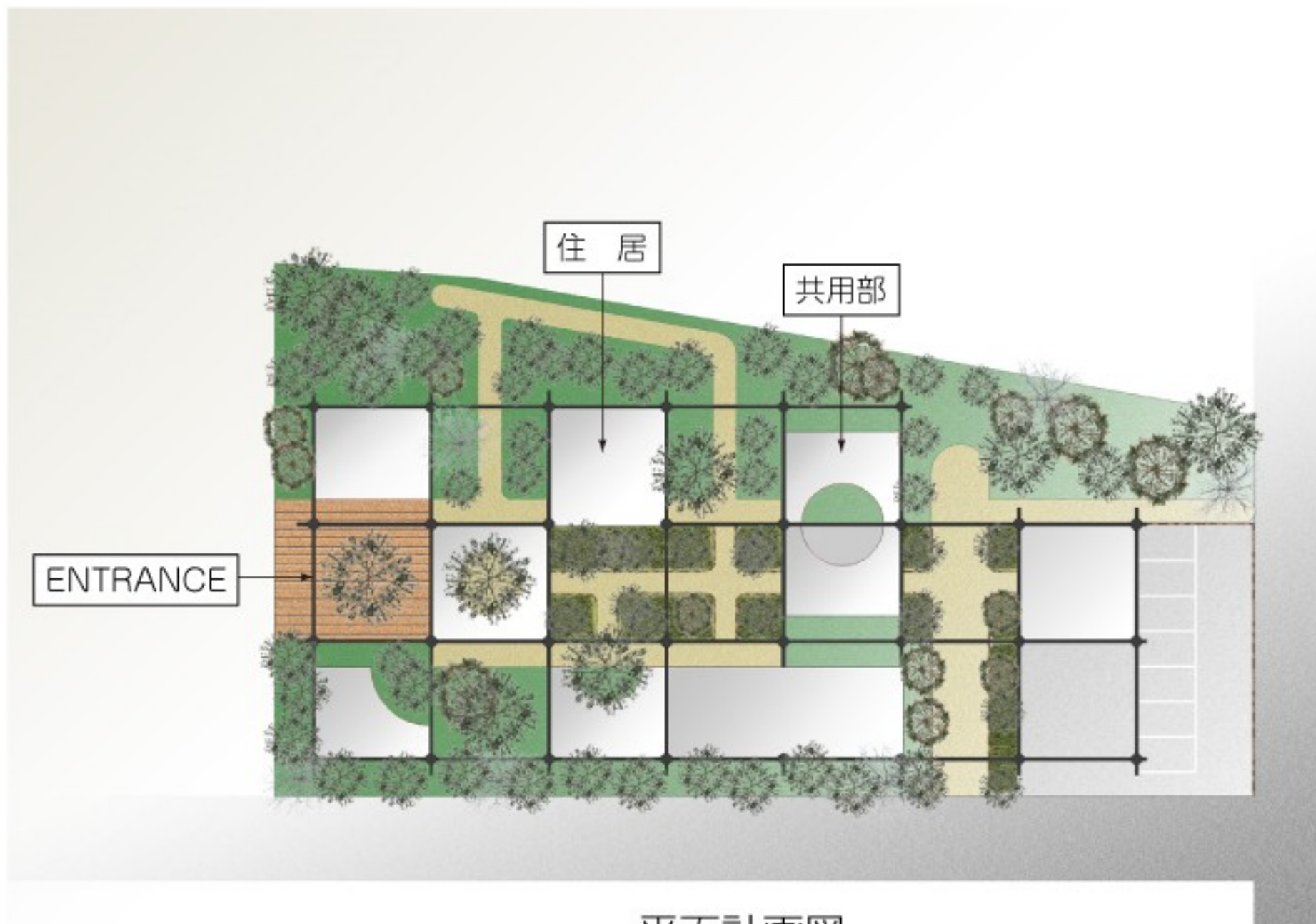
28年前：事業企画提案－Ⅰ

森の中に高齢者コレクティブハウスではなく、高齢者コレクティブハウスの中に森をつかって住んでみる！・・・

1985年：事業提案

コレクティブハウス（collective house）は、スウェーデン、デンマーク、オランダなどで仲間や親しい人々が、生活を共同で行うライフスタイル。共同の食堂、育児室を持つが、各戸に台所、浴室、トイレなどがあり、共働き世帯や単身高齢者などの増えていく中で、子育ての共同化や触れ合いを求めて、このような生活スタイルを求める風潮が高まっていくと予測される。また、このような形態の住居をコレクティブハウジングと呼ぶ。

もともとはスウェーデンのストックホルムで建築家のスヴェン・マルケリウスが、ノーベル平和賞受賞者のアルバ・ライマル・ミュルダールと共同で1925年-1935年に計画したプランに基づいた居住プロジェクトである。



平面計画図



立面計画図



パース

[ウィンドウを閉じる](#)

[次へ](#)

—まちづくり探訪!—

40年の歩みの集大成をまちづくりで実現しました。

2002～2010

摂津市南千里丘:摂津市新駅設置と南千里丘まちづくり(2010年まちびらき)

以下写真をクリックすると拡大画像を見ることができます↓↓

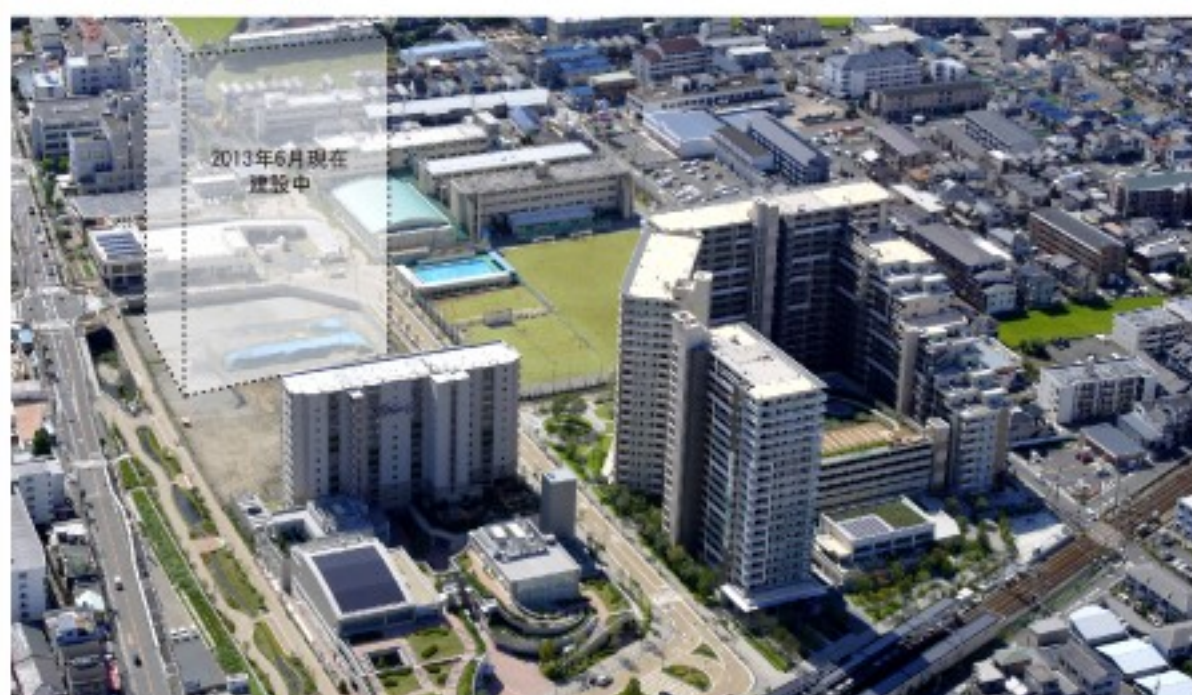
- 事業規模:60,000㎡
- 総工費:500億円
- 期間:2002～2010年
- 上野優は摂津市市長より「まちづくりアドバイザー」として委嘱を受け、南千里のまちづくりの構想・企画・設計指導等にプロジェクトプロデューサーとして取り組む。その功績により摂津市市長より「功労表彰」を授与。(平成21年)
- 大阪府知事賞(優良緑化賞)受賞 その他多数受賞
- 環境省の「低炭素型社会の整備モデル地区」に指定。(平成16年)

—「人が育つまち」: 持続可能な福祉街区—

交通至便な駅前空間を、経済性・利便性の高い商業施設や集合住宅ではなく、市民ニーズの最も高い福祉・健康・教育・医療・情報・環境問題のサービス拠点として整備。

駅前施設の屋上を高齢者も散策できるゆるやかなスロープで形成する森林として計画。持続可能な駅前森林公園の形成は時間の経過にかかわらず、その生活環境価値は不変。年月の経過と共に森林は豊に熟成され、それと共に人々の心もますます豊に醸成される。

市民レベルでのCO2排出削減をシステム的に取り入れ、「温室効果ガス排出削減クレジット制度導入のまちづくり」として環境省の「低炭素型社会の整備のモデル地区指定。」(平成16年)



まちづくり温室効果ガス排出削減対象事業施設の概要

- ① 駅前公共施設(6,000 ㎡)
- ② 学生交流会館・学生住居工房(100 戸)
- ③ 地球環境大学コンソーシアム(1,500 ㎡)
- ④ 市民・大学交流サテライトキャンパス(500 ㎡)
- ⑤ 高齢者自立支援共同生活型福祉住宅(100 戸)
- ⑥ U3A大学(300 ㎡)
- ⑦ 診療所モール・薬局・託児所(150 ㎡)
- ⑧ 店舗(950 ㎡)
- ⑨ 分譲住宅(1,200 戸)
- ⑩ カーシェアリング用駐車場(30 台)
- ⑪ 駅前駐輪場(1,000 台)・駅前レンタサイクル(100 台)
- ⑫ 街区全体の街路・緑道・歩道・車道・自転車レーンの緑化とヒートアイランド抑制(6 ㉯)

↓以下写真をクリックすると拡大画像を見ることができます



GAYAが目指すまちづくり探訪!

—GAYAが目指すまちづくり探訪！—

GAYAが目指すまちづくりの概要を紹介します。

2013:現在～

風を運ぶまち

居住環境プロジェクト



一住民にとって人生の継続が可能となる自由度の高い居住環境を創出するプロジェクトー

本プロジェクトは

- 1 GAYA大学
- 2 地域開放型高齢者自立支援住宅
- 3 風を運ぶまち…低炭素エネルギー循環型永住住宅

の三つの事業施設でまちづくりを構成しています。

1 GAYA大学

[ここをクリック](#)



GAYA大学は

- GAYA大学サテライトキャンパス
- サイドビジネスGAYA
- GAYAサテライト放送局
- 学生寮

の四つの事業施設で大学を構成しています。

2 地域開放型高齢者自立支援住宅

高齢者住宅の役割とは「老齢期を迎えた人びとに、より保護された環境の提供」ということにほかならないとの考えは間違っている。また「老齢期の生活特性としての行動能力を支援し、自立を阻害する物理的要因を除去する空間」であるとの考えも間違っている。高齢者住宅は、地域住民の「生活の質」の向上のため、地域社会を巻き込んだ「**地域住民共有の広場**」への第一歩として位置づけなければならない。

[ここをクリック](#)



3 風を運ぶまち…低炭素エネルギー循環型永住住宅

[ここをクリック](#)

加齢にともなう施設入所、移住等の不安解消

今まで暮らしてきた住宅で高齢期に入って、病気や事故などで身体が不自由になったときに住み続けられるのかという問題は、等しく居住者が抱える不安要素である。この街区の住宅は「老齢期」を迎えた時、必要に応じて改修・改造を行うことができる多様性と可変性に富んだ住宅仕様としている。それは加齢にともなう居住地の移転や施設入所の不安をなくし、今、現在の場を、その生涯において、安心と安全の場として約束している。

エネルギーの安定的な確保

この街区の住宅は「エネルギー消費(電気・ガス・水)」を**科学的にモニタリングするシステム**を導入し、低炭素型の住宅を実現している。あわせて**街区全体でエネルギー循環システム**を導入し、余剰エネルギーを各戸で融通しあい温室効果ガスの排出削減量を大幅に削減する。



進行中のまちづくりプロジェクト探訪！

- HOME
- インデックス
- 1. 終の棲家探訪
- 2. まちづくり探訪
- 3. GAYAが目指すまちづくり探訪
- 4. 進行中のまちづくりプロジェクト探訪！
- 5. 高齢者住宅の提案・発信探訪！
- 6. 建築設計・活動実績(ローマ法王パウロ二世よりGAYAへのメッセージ)
- 7. GAYAの目的・お問い合わせ
- 8. 事業概要・沿革
- 9. 命の詩メッセージ

GAYA大学

公的資金で運営される「市民への教育の場」ではなく「市民の協働による教育の場」の創造を図っていく。

生き甲斐づくり・健康づくり(介護予防)、そして、相互支援につながる Self Helpの高齢者コミュニティを形成し、それらをネットワーク化していくことで新たな社会インフラを構築していく。

高齢者を支える新たな社会インフラを構築。

元気な高齢者によるコミュニティビジネスの育成(古老の知恵の集積・活用)

単に、学ぶだけでなく、身近な地域・フィールドでの具体的な解決を提供

社会を健康に、高齢者を健康にしていけることができることは社会的に実証。

GAYA大学サテライトキャンパスのカリキュラム



★大学教授を囲んだ対話カフェスクール方式で近隣住民、学生、青少年(小6～20代・不登校、ニート等)が学ぶサテライトキャンパス。

- ①大学教授による住民個々の能力を発見するカリキュラム。
- ②地域の身近な生活環境問題、ゴミ問題や生活エネルギー問題、地域の介護・医療・環境・教育等の地域特有の問題を、市民の共同負担でソーシャルビジネスを起業するカリキュラム。
- ③生涯学び続けることによって、高齢期に入っても心身の健康を維持すると共に、高齢者の自立と交流を図るためのカリキュラム。

サイドビジネスGAYA(育児シェアルーム併設)



★企業との連携。

- ①日本企業の海外の労働市場の移転から国内でも安価な労働を提供する。(流通リスク、地政学的リスクとの比較価格とPB価値)
- ②企業の営利部門をさらに活性化させるソーシャルビジネスを創出する。

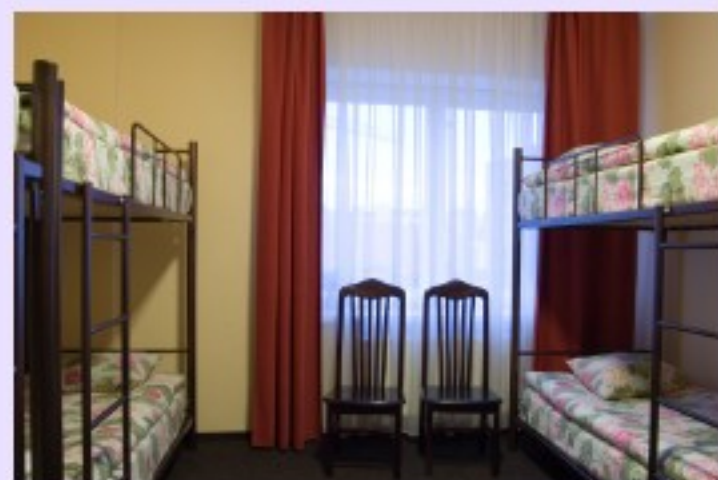
GAYAサテライト放送局



★GAYA大学・サイドビジネスGAYAの発信(運営は、学生、住民が主体)

- ①各住宅、施設のCO2排出削減量をモニタリングと検証結果との双方向情報発信。
- ②福祉、医療、健康、教育、保健衛生、地域環境問題等に特化した情報の発信。
- ③小・中・高校生のパフォーマンスの場。

学生寮



★主に20名ほどの福祉系の大学生の寮—まちづくりの核としての位置づけ

- ・GAYAサテライト放送局の運営主体者。
- ・地域ソーシャルビジネスの実践リーダーとしての役割。
- ・学生のメリット…キャリア形成、単位取得。
- ・住民のメリット…学生(社会人・若者)のアクティブな活動力による地域活性化。

地域市民事業の創造と雇用の創出プロジェクト

- HOME
- インデックス
- 1. 終の棲家探訪
- 2. まちづくり探訪
- 3. GAYAが目指すまちづくり探訪
- 4. 進行中のまちづくりプロジェクト探訪！
- 5. 高齢者住宅の提案・発信探訪！
- 6. 建築設計・活動実績(ローマ法王パウロ二世よりGAYAへのメッセージ)
- 7. GAYAの目的・お問い合わせ
- 8. 事業概要・沿革
- 9. 命の詩メッセージ

ソーシャルビジネスの実践

—2006年ノーベル平和賞：ムハマド・ユヌス博士が実践するソーシャルビジネスに学ぶ—

地域市民事業の創造と雇用の創出プロジェクト

—社会的な問題の解決が事業の目的—
—補助金・寄附を受けず収益をあげて持続・自立できる社会的事業の実践—
—貴方の行動を待っている実社会の解決すべき問題とは—

まずニーズを見つけ出そう！・・・
まわりを見渡し、何に憤りを感じるか自問してみよう！
何を变えたいか！・・・
それが分かったら問題の根本原因を探ろう！・・・
満たすべき重要なニーズとは！・・・
それを自分の能力や才能と照らしてみよう・・・
まず少人数のグループで解決に挑戦してみよう！



地域の問題に目をとめ、「こうやって問題を解決しようと思った人はいるのだろうか」と考え、それを実行に移すだけでよい。地域の小さな解決策が、世界規模の解決策の「新種」になることだってあるのだ。

ソーシャルビジネスは壮大な学習プロセスであり、それは人びとに生まれ変わるチャンスを与えるだろう。

ひとたびソーシャルビジネスの世界に飛び込めば、今までにない行動や思考をしていることにたちまち気づくだろう。

新たな問題が起こるたびに、さびついていた頭や心の筋肉を使わざるを得なくなるだろう。するととくに忘れかけていた過去の体験が急に重要で役立つものに感じられてくる。

ソーシャルビジネスのメガネをかけると、今まで見えなかったものが見えてくる。そして利益にとらわれたロボットではなく多次元的な人間へと少しずつ近づいてくるだろう。

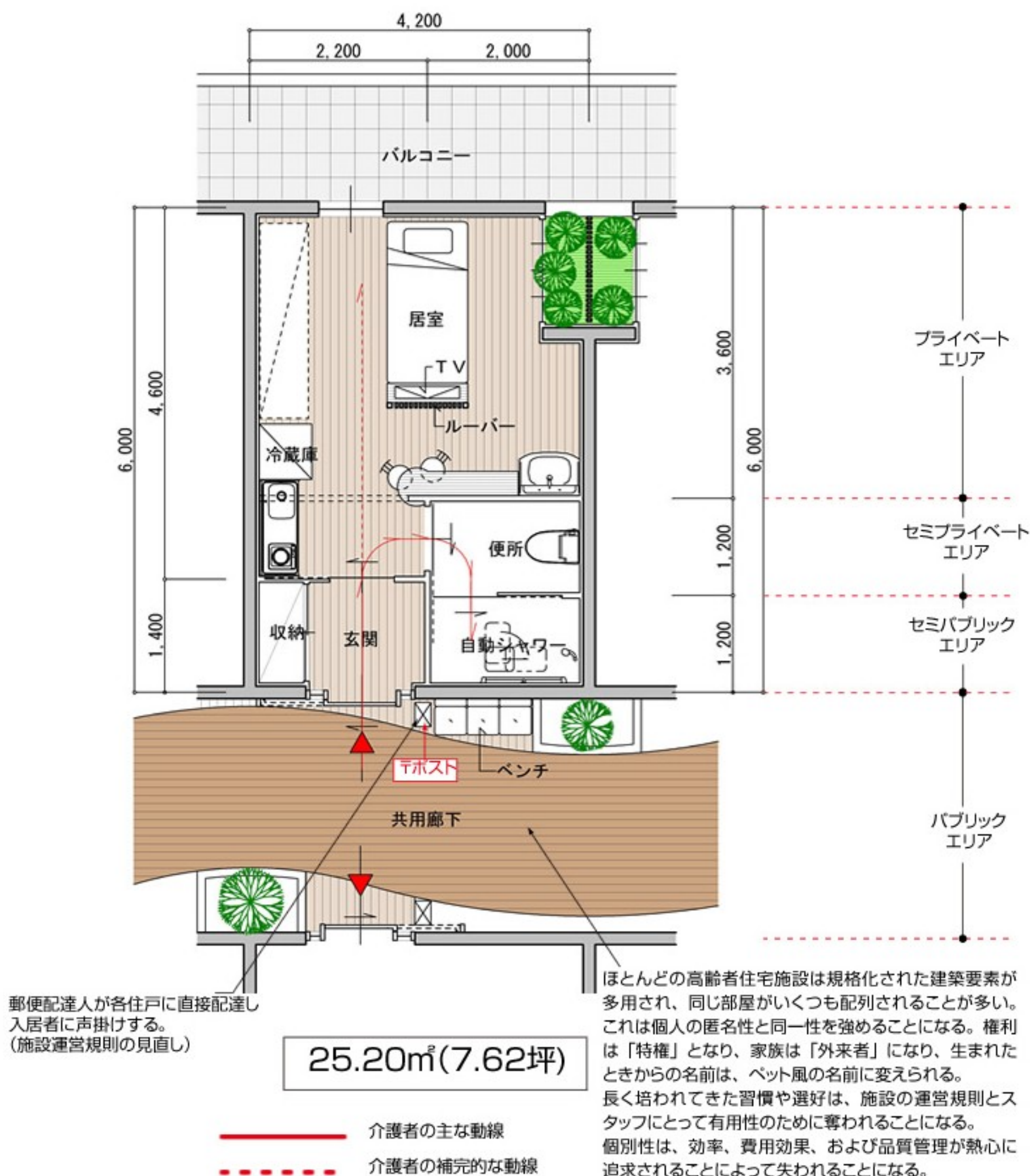
ビジネスの目標は、利潤の最大化ではなく、人びとや社会を育かす貧困、雇用、教育、医療、介護、健康、環境といった問題を解決することである。

この世に生を受けたすべての人びとは、自立する能力だけではなく、世界全体の福祉に貢献する能力を備えている。

植えた種が問題ではない土壌が問題だ社会問題を解決し、実現する環境を整えれば人びとはエネルギーと創造力を解き放つであろう。

高齢者住宅の建築空間にとって、領域性が住環境の重要な構成要素である。人間の生活空間は誰が掌握し、誰が管理責任を有しているかによって決定される。個人の日常性において、その空間は「プライベート・エリア」「セミプライベート・エリア」「セミパブリック・エリア」「パブリック・エリア」の四エリアに区分される。ある生活空間が「ここは私の生活空間だ」と世間に誇れるフィーリングをもたらさない場合、その個人にとって、自己の存在と自由を否定される事になる。

●出典書籍：世界の高齢者住宅「プライバシーと自立の実現」
J・デイヴィット・ホランド著：鹿島出版会発行



— 進行中のまちづくりプロジェクト探訪! —

現在、さらに進化した事業企画・進行中のまちづくりを紹介します。

2013:現在～

…私たちは経済成長なしでも十分な豊かさを実現することができる…
…それは単純な「成長による解決」をめざすのではなく…
…いわば「持続可能な地域社会のビジョン」を示し…
…「成長」を保証している市場競争経済からの脱却を…
…医療と、福祉と、環境という異なる分野を有機的に連動させ…
…「**地域市民事業の創造と雇用の創出**」が生まれるまちづくりを…
…実践することで実現できる…

風を運ぶまち

居住環境プロジェクト

— 住民にとって人生の継続が可能となる自由度の高い居住環境を創出するプロジェクト —

★ 老齢期を迎えたとき、心身の自立が持続可能な居住空間とまちづくり ★

…「古い」を迎えても、自分で歩き、自力で考え、社会(他者)が自分を必要としている中で生きていく!…

— 大阪東寝屋川 —

[ここをクリック](#)



★ 両親と、自身の老齢期介護のことを考えた居住空間とまちづくり ★

…共に暮らす二人を待っている「古い」を、共に楽しみ、隣人の人たちと助け合って生きていく!…

— 奈良平群町 —

[ここをクリック](#)



★ 地域の人びとと共に暮らす居住空間とまちづくり ★

…ひとり暮らしに訪れる「古い」を、自分の足と、自分の手と目で、仲間と共に、
わいわいガヤガヤと生きていく!!…

— 大阪千早ロー —

[ここをクリック](#)



★ 老後の収入と健康のために高齢者住宅に住む居住空間とまちづくり ★

…高齢期に入ったとき、退職金の居住権など買わず、みんなで商店街をつかって、
店主になって生きていく!…

— 大阪港区 —

[ここをクリック](#)



★ 若いときから異世代混在のコレクティブハウスに住む居住空間とまちづくり ★

…「古い」でこそ、人生の選択の多様性と生きる道の可能性を、若者に、悩める人に、
不安な人に、苦しんでいる人に、悲しみにくれる人に、何かを伝えることができる!…

— 滋賀信楽町 —

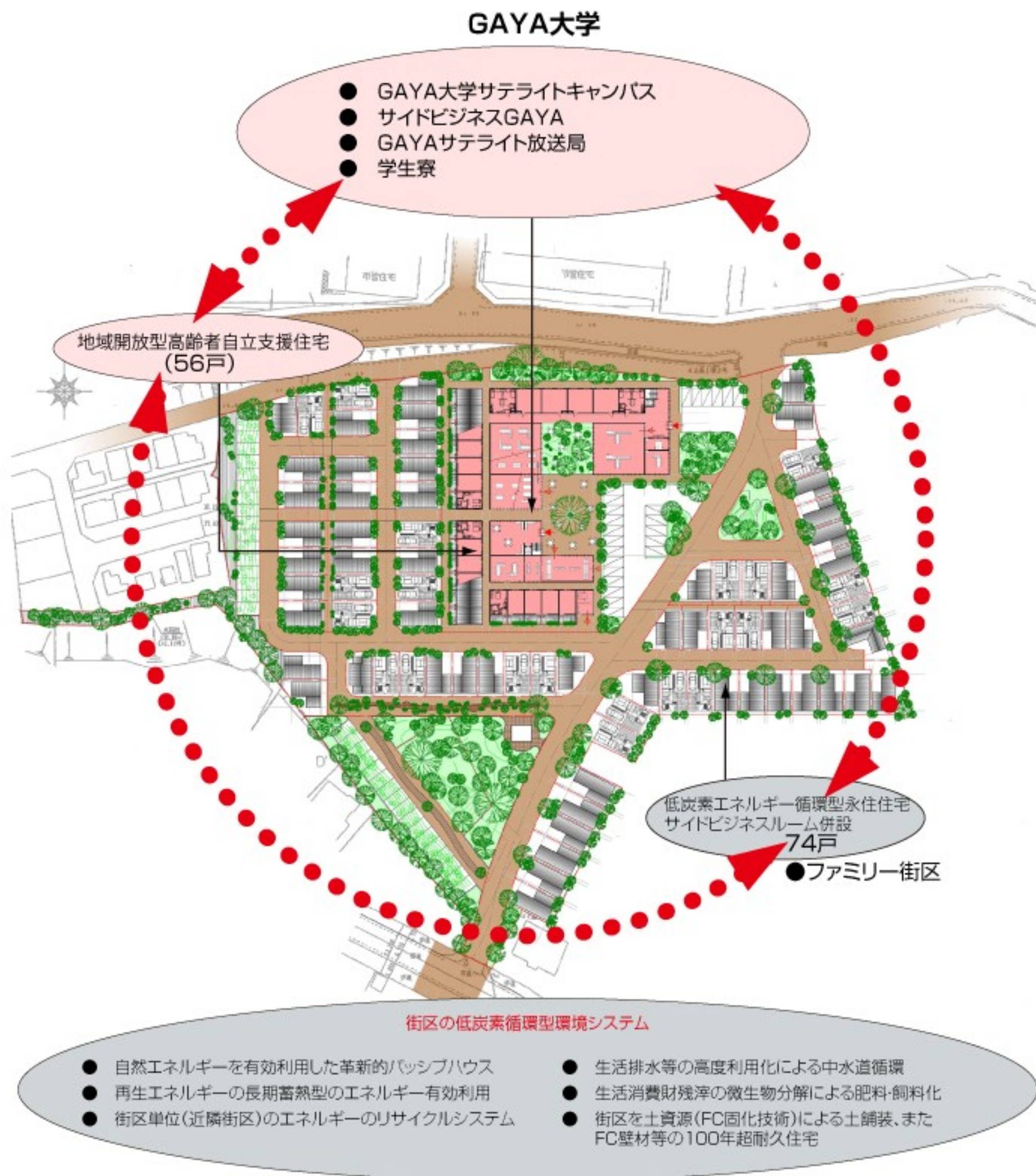
[ここをクリック](#)



高齢者住宅の提案・発信探訪!

大阪東寝屋川(2013年事業企画提案－現在、進行中)

老齢期を迎えたとき、心身の自立が持続可能な居住空間とまちづくり



ウィンドウを閉じる

次へ

奈良平群町(2011年)

両親と、自身の老齢期介護のことを考えた居住空間とまちづくり

家を買うとき老後の両親の介護のことを考えて、徒歩二分で見守れる「まち」に住んでみよう！・・・
将来の両親の介護の心配も、自分たちの老々介護の心配からも開放されます！・・・



ウィンドウを閉じる

次へ

大阪千早口(2011年)

地域の人びとと共に暮らす居住空間とまちづくり

地域の人々と、わいわいガヤガヤと、住み続けられる高齢者住宅をつくってみよう！・・・
みんなでわいわいガヤガヤと地域の人々と、朝市、のみの市など楽しいことを生みだそう！・・・



ウィンドウを閉じる

次へ

大阪港区(2013年)

老後の収入と健康のために高齢者住宅に住む居住空間とまちづくり

老後の収入の安定と健康のため、建売住宅の配置を考えて、日本一短いが、住民みんなで新しいユニークな商店街をつくって住んでみよう！・・・



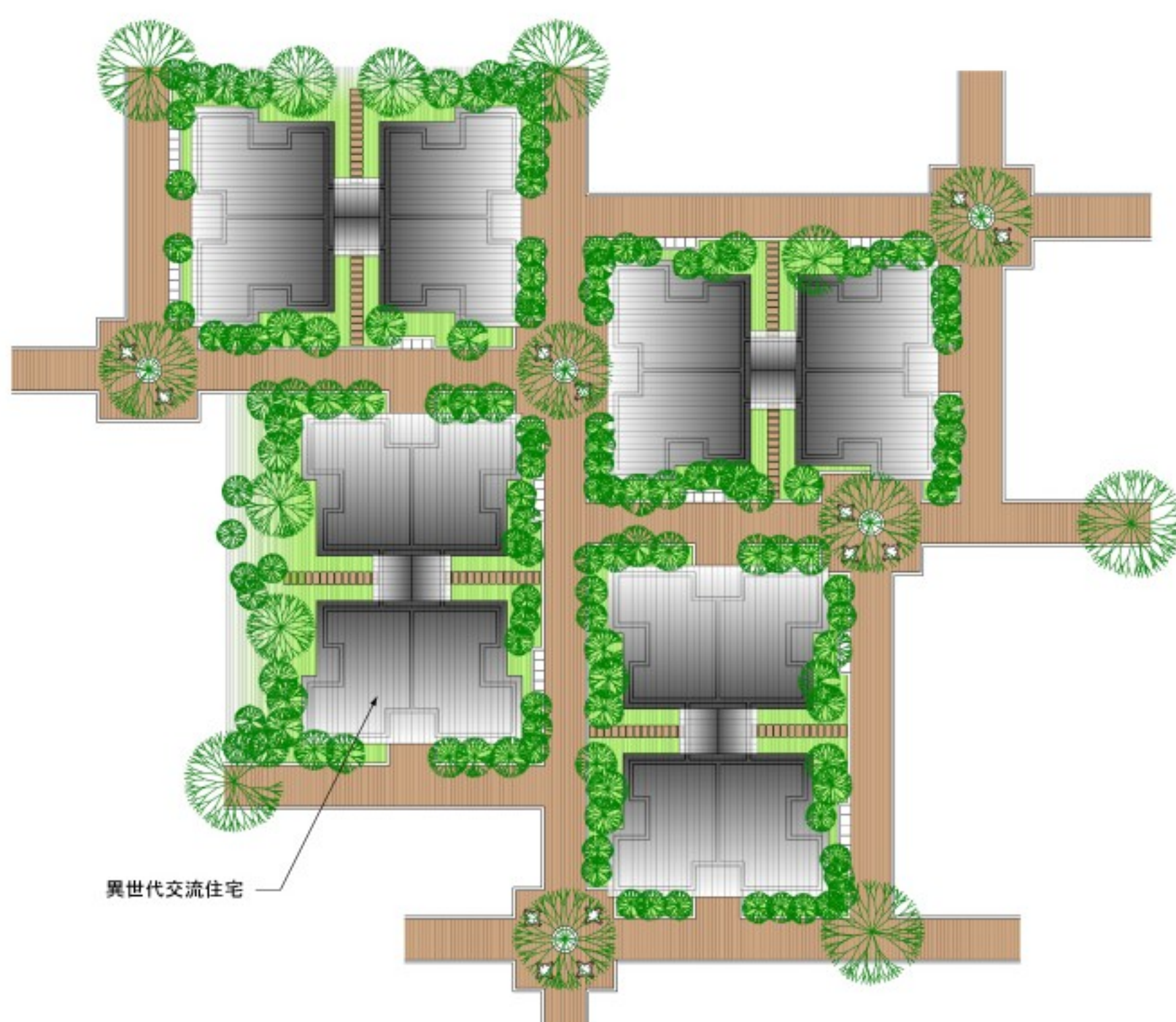
ウィンドウを閉じる

次へ

滋賀県信楽町(2013年)

若いときから異世代混在のコレクティブハウスに住む居住空間とまちづくり

若いときから単身者用の異世代同居の高齢者住宅に住んでみる！・・・
世の中の見方、生き方が変わります！・・・



コレクティブハウス平面図

専用部 :25.14㎡(7.60坪/戸)
パブリックリビング: 9.00㎡(2.72坪)



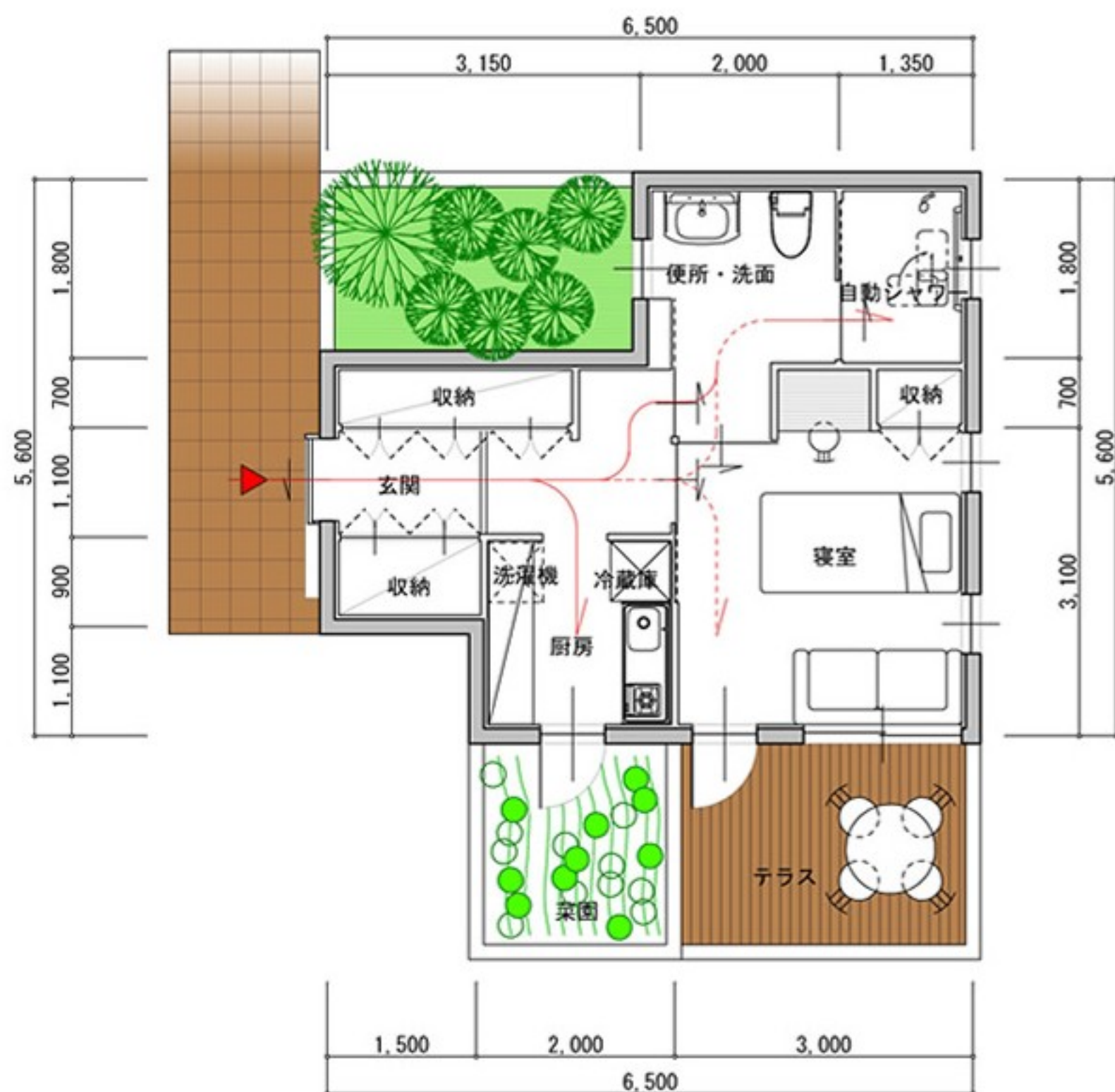
ウィンドウを閉じる

なにびとも継続の根を絶つことなく自らの人生を完結したいと願う・・・
そして自らの意志とその思惑の中に生きていたいと思う・・・

1982年事業提案

高齢者が介助をうけるとき、その必要性和、威厳・プライバシーを保持する必要性との間で一つの妥協点を見いだすために苦闘していることを認めなければならない。私たちは、高齢者の一人で居たい思いとプライバシーと社会的な孤独の領域を誤ってはならない。

●出典書籍：世界の高齢者住宅「プライバシーと自立の実現」
J・デイヴィット・ホランド著：鹿島出版会発行



29.08㎡ (8.79坪)

——— 介護者の主な動線
- - - - - 介護者の補完的な動線

ウィンドウを閉じる

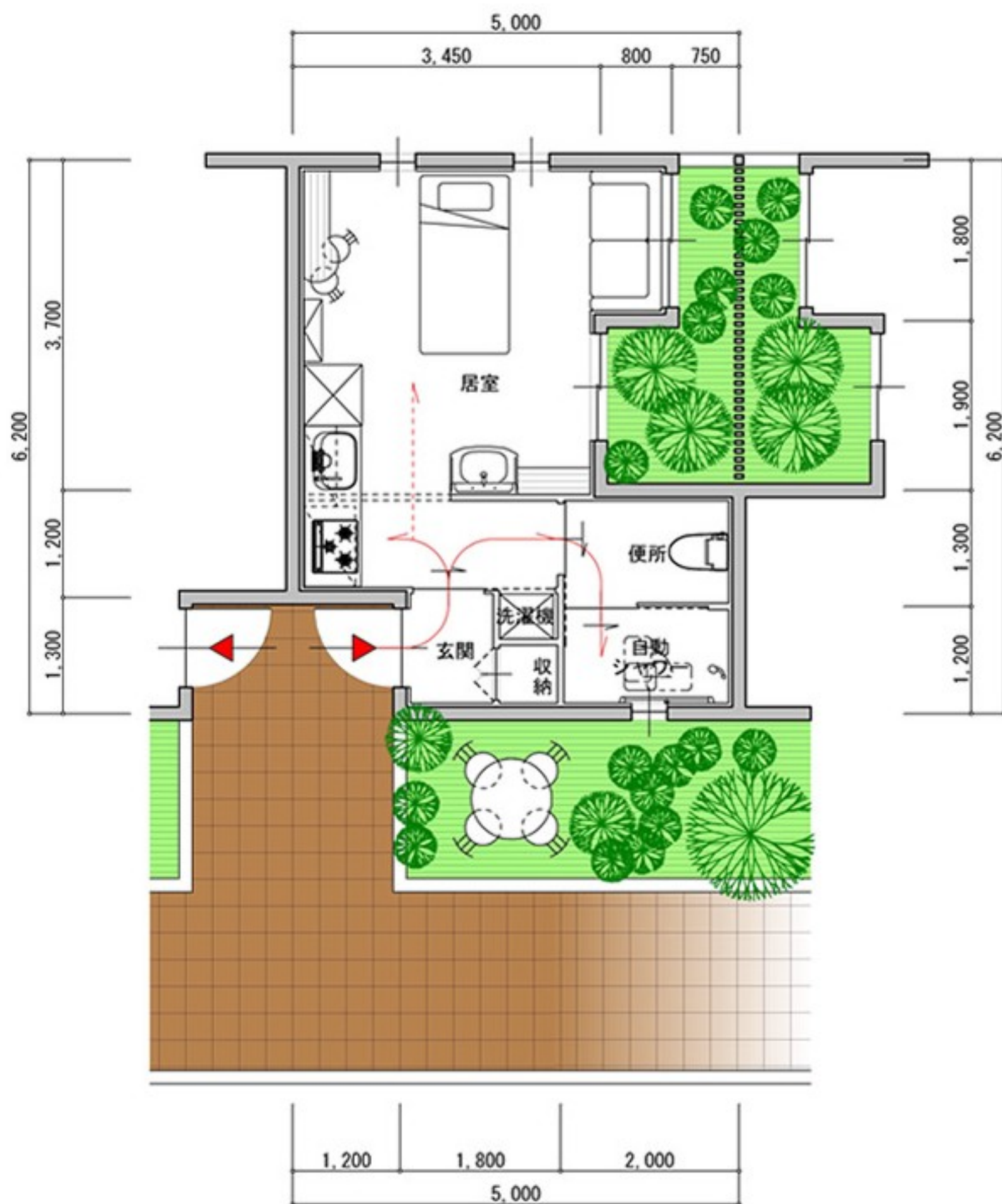
次へ

誰でも寝たきりは嫌だし、風呂は座って入りたい・・・

誰でも自分の手で顔を洗い、自分の手で食事をし、自分の手で服を選びたい・・・

そして、誰でも自分の意志と自分の足で世界を広げたい・・・

1982年事業提案



25.14m² (7.60坪)

——— 介護者の主な動線
- - - - - 介護者の補完的な動線

[ウィンドウを閉じる](#)

[次へ](#)

安息の地を求めて見知らぬ町に赴くことなく・・・

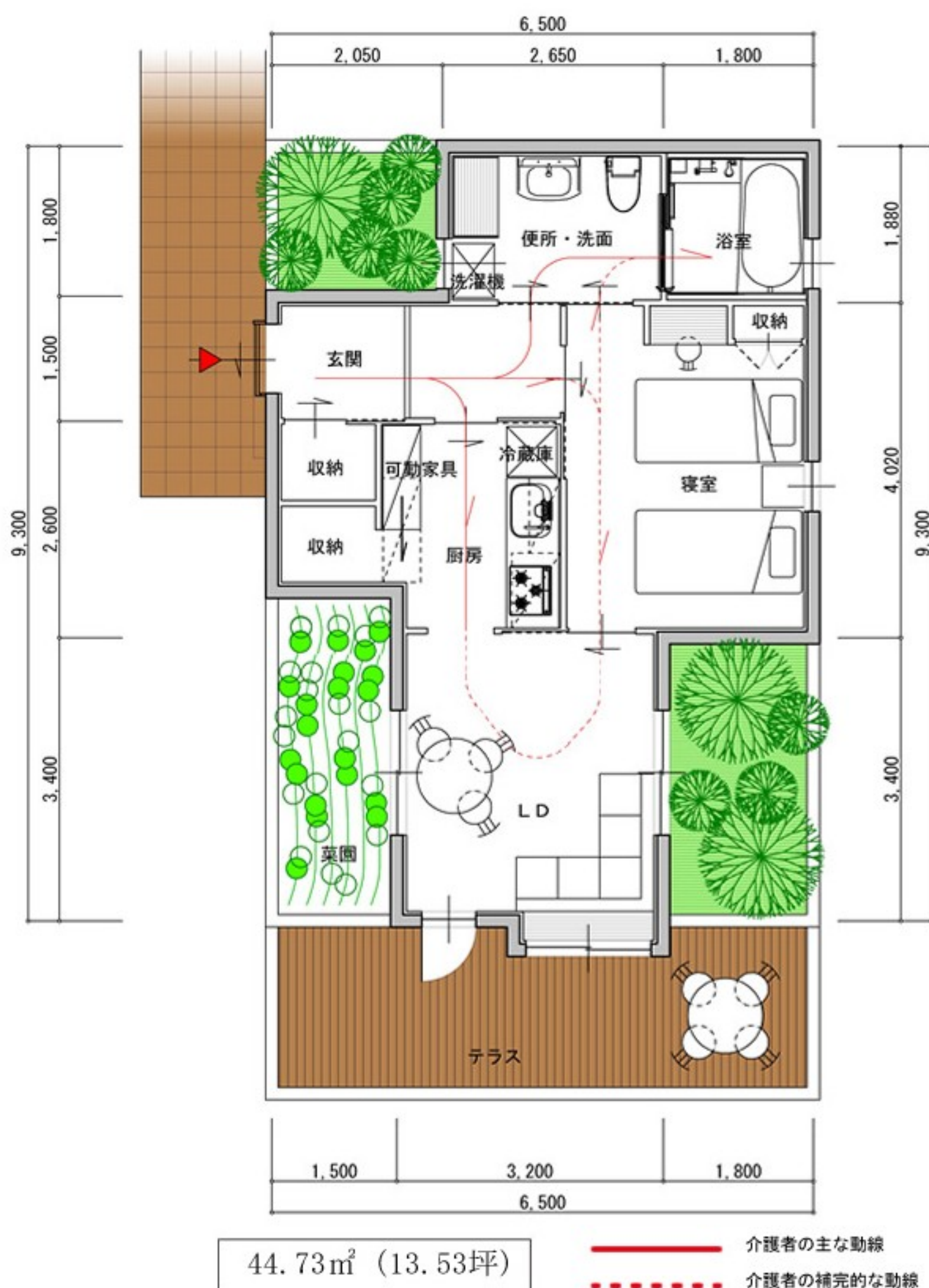
人生の希望は継続し、無為の強制を強いられる空間とは無縁な自らの意志の中に・・・

生活する「永住の場」をつくりだす・・・たった13坪でこんなに優雅な間取りが！・・・

1982年事業提案

清潔に保つことは自己イメージの重要な部分である。パーソナルな衛生活動をすることが不可能なことは、人の自己イメージと自分とは、価値ある存在だという感覚に決定的な打撃を与える。基本的な行為をなすことが不可能なことによって、つきあいたい希望や機会は制約されることになる。困惑と侮蔑に自分をさらすよりは、むしろ衣服を身につけないで、ベッドに終日寝ている方を選択するであろう。

●出典書籍：世界の高齢者住宅「プライバシーと自立の実現」
J・デイヴィット・ホランド著：鹿島出版会発行



ウィンドウを閉じる

次へ

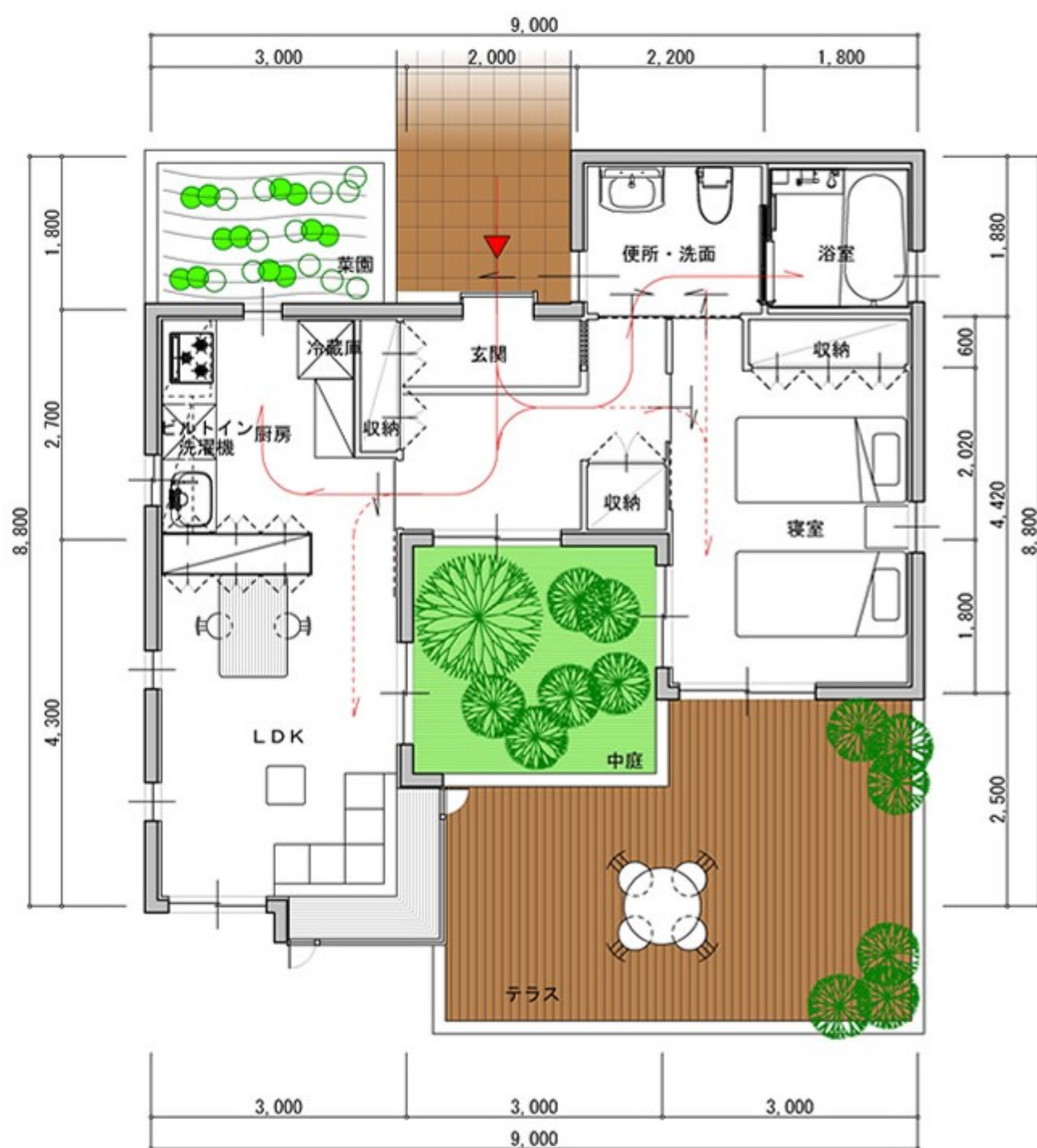
五感の新鮮さを発見する「利便性・合理性・プライバシー」の少々の排除の仕掛けがあり...

心の覚醒を呼び起こす「予測を超える空間（風、空気、緑化、音、匂い、触感）が...
日々の生きる勇気を与えてくれる...たった15坪でこんなに優雅な間取りが！...

1982年事業提案

私たちの「思い」という思想のプライバシーは空間的には侵害されないだろうが、ほとんど無意味な方法で操作されている。その結果、個人の重要性を屈服させる。そして引きこもることのできる唯一安全で、落ち着いた、侵害されないテリトリーは、心と想像の世界である。

●出典書籍：世界の高齢者住宅「プライバシーと自立の実現」
J・デイヴィット・ホランド著：鹿島出版会発行



49.80m² (15.06坪)

— 介護者の主な動線
- - - 介護者の補完的な動線

ウィンドウを閉じる

次へ

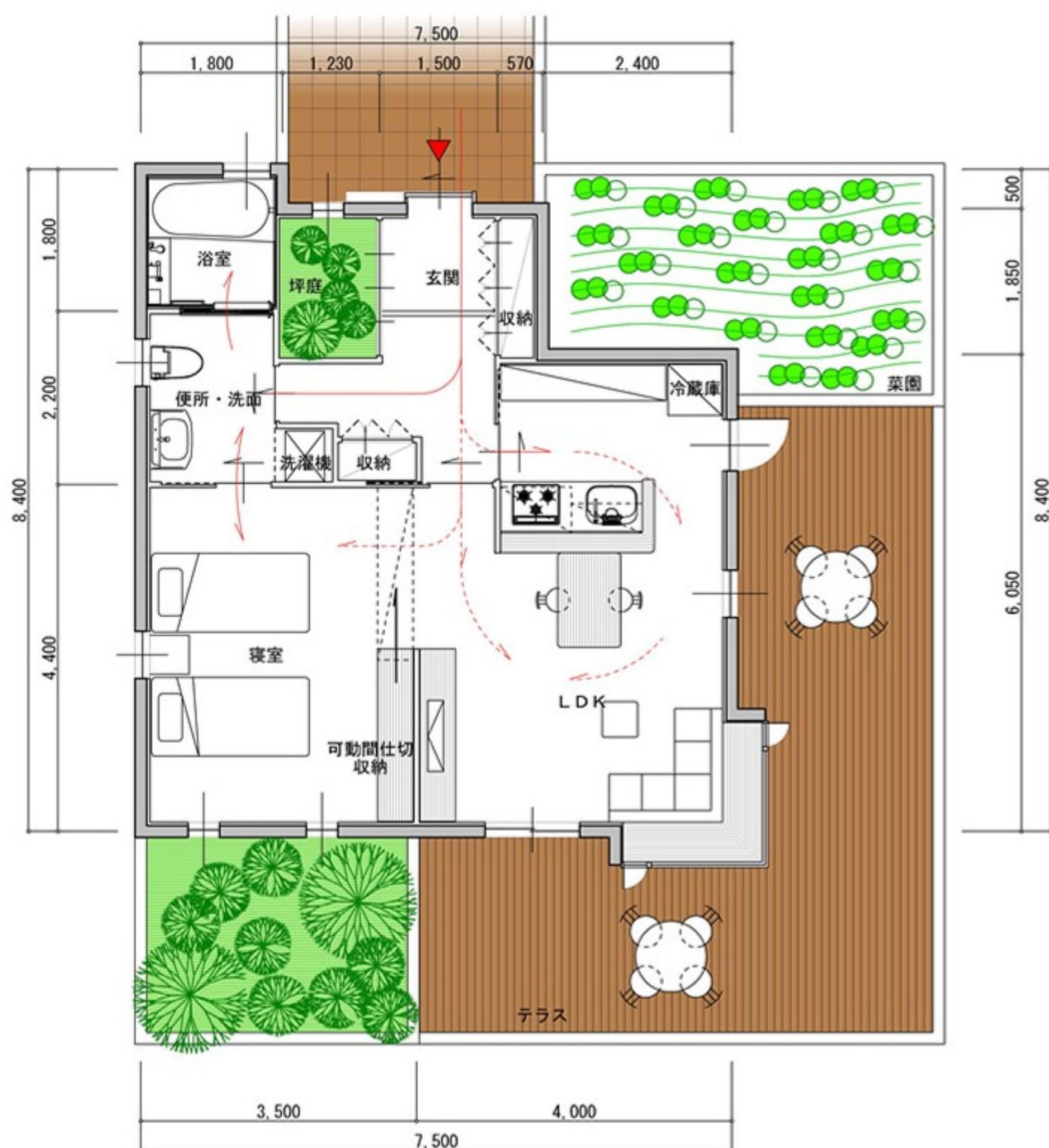
住宅は、希望、記憶、継続、伝承、夢、愛、悲しみの器であると同時に、人生の晴れ舞台である...

目に見えない人生のリズム、精神、そして夢を語りかけ、その場所はまるで完全な世界のような...

まさしく加齢は徐々に進むものであり、絶え間ない適応を必要とする...

...たった17坪でこんなに優雅な間取りが！...

1982年事業提案



55.71m² (16.85坪)

介護者の主な動線

介護者の補完的な動線

ウィンドウを閉じる

— 高齢者住宅の提案・発信探訪! —

40年前から高齢者住宅の提案・発信をしています。

31年前: 高齢者住宅発信—I

誰でも寝たきりは嫌だし、風呂は座って入りたい・・・
誰でも自分の手で顔を洗い、自分の手で食事をし、自分の手で服を選びたい・・・
そして、誰でも自分の意志と自分の足で世界を広げたい・・・

[ここをクリック](#)



31年前: 高齢者住宅発信—Ⅱ

なにびとも継続の根を絶つことなく自らの人生を完結したいと願う・・・
そして自らの意志とその思惑の中に生きていたいと思う・・・

[ここをクリック](#)



31年前: 高齢者住宅発信—Ⅲ

安息の地を求めて見知らぬ町に赴くことなく・・・
人生の希望は継続し、無為の強制を強いられる空間とは無縁な自らの意志の中に・・・
生活する「永住の場」をつくりだす・・・たった13坪でこんなに優雅な間取りが！・・・

[ここをクリック](#)



31年前: 高齢者住宅発信—Ⅳ

五感の新鮮さを発見する「利便性・合理性・プライバシー」の少々の排除の仕掛けがあり・・・
心の覚醒を呼び起こす「予測を超える空間(風、空気、緑化、音、匂い、触感)が・・・
日々の生きる勇気を与えてくれる・・・たった15坪でこんなに優雅な間取りが！・・・

[ここをクリック](#)



31年前: 高齢者住宅発信—Ⅴ

住宅は、希望、記憶、継続、伝承、夢、愛、悲しみの器であると同時に、人生の晴れ舞台である・・・
目に見えない人生のリズム、精神、そして夢を語りかけ、その場所はまるで完全な世界のような・・・
まさしく加齢は徐々に進むものであり、絶え間ない適応を必要とする・・・
・・・たった17坪でこんなに優雅な間取りが！・・・

[ここをクリック](#)



GAYAの目的

- HOME インデックス 1. 終の棲家探訪! 2. まちづくり探訪! 3. GAYAが目指すまちづくり探訪! 4. 進行中のまちづくりプロジェクト探訪!
5. 高齢者住宅の提案・発信探訪! 6. 建築設計・活動実績(ローマ法王パウロ二世よりGAYAへのメッセージ) 7. GAYAの目的・お問い合わせ
8. 事業概要・沿革 9. 命の詩メッセージ

ローマ法王パウロ二世より、上野 優とGAYAへのメッセージ:1989年



ローマ法王ヨハネス・パウロ二世は、ポーランド国立少年少女舞蹈合唱団「ガヴェンダ」の1989年の訪日公演に際し、招聘者の上野優氏への感謝と、主宰するミュージアムシアター「GAYA」に心よりそれを祝福します。

1989年1月13日
ヴァチカン法王庁 ヨハネス・パウロ二世



—GAYAの目的—

—建築空間は「古い」に希望と生きる喜びを与える！—

高齢者住宅の計画にあたって、地域社会の共同体の中で共に活動する人間であるとの理念のもとに、事業企画・運営・設計等の業務を行っています。

・・・ご相談ください！・・・

個人、またご夫婦で「**今、居住する場所で生涯の終の棲家**」を実現したいと考えられている人びとに、施設に入所することなく、見知らぬまちに移住することなく、創造的で幸福な居住空間を提案、実現します。**ご相談ください！・・・**

高齢期を迎えた人びとに限らず、青年・壮年期の人びと共に「**GAYAのまちづくり**」を実現します。参加する人びとを求めています。**ご相談ください！・・・**

かつての賑わいをなくした地域、また高齢化が急速に進んでいる町を「GAYAのまちづくり」で地域活性化を実現します。**ご相談ください！・・・**

都心から離れた地域で、土地活用に苦心されている土地所有者の方の「**土地有効活用**の**情報**」をお待ちしています。(市街化調整区域の場合、5,000㎡以上) **ご相談ください！・・・**

高齢者住宅の事業展開の事業者の皆様「**老いに希望と生きる喜びを与える**」建築空間と運営を実現します。**ご相談ください！・・・**

GAYA大学のプログラムをとおして「**ソーシャルビジネス**」を創造し、貴社本業の価値向上と事業の活性化を図り、地域の雇用の創出を生み出します。業態の如何を問いません。**ご相談ください！・・・**

お問い合わせ

お問い合わせ以下フォームより必要事項を記載・チェックし「メールを送信する」ボタンを押してください。

お問い合わせフォーム ＊は必須項目です

メールアドレス ＊

確認用メールアドレス ＊

お名前 ＊

性別 ＊ ☐ 男 ☐ 女

郵便番号 ＊

住所 ＊

電話番号 ＊

お問い合わせ内容
質問等ご記入ください。

必要事項をチェック・記入の上メールを送信するボタンを押してください。

メールを送信する

リセット

- HOME
- インデックス
- 1. 終の棲家探訪
- 2. まちづくり探訪
- 3. GAYAが目指すまちづくり探訪
- 4. 進行中のまちづくりプロジェクト探訪！
- 5. 高齢者住宅の提案・発信探訪！
- 6. 建築設計・活動実績(ローマ法王パウロ二世よりGAYAへのメッセージ)
- 7. GAYAの目的・お問い合わせ
- 8. 事業概要・沿革
- 9. 命の詩メッセージ
- 10. ホームページプリント

住所

- 〒550-0004 大阪市西区靱本町2丁目6番1号 中野ビル301
- TEL:06-6445-8685 FAX:06-6444-4886
- HP:<http://gaya.or.jp>

事業内容

- ★ 風を運ぶまちプロジェクトの企画・計画・設計及び事業プロデュース
- ★ GAYA大学サテライトキャンパスの企画・運営・プログラム策定
- ★ サイドビジネスGAYAの企画・運営・起業化プロデュース
- ★ GAYAサテライト放送局の企画・運営・プログラム策定
- ★ 地域開放型 高齢者自立支援住宅の企画・計画・設計及び事業プロデュース
- ★ 特別養護老人ホーム入所待機者用住宅の企画・計画・設計及び事業プロデュース
- ★ 在宅介護高齢者の住宅改修及び在宅介護生活補助空間の企画・計画
- ★ 低炭素エネルギー循環型永住住宅の企画・計画・設計及び事業プロデュース及びエネルギーシステムの構築。

沿革

- GAYA設立者上野優は、1972年に有限会社一級建築士事務所香匠庵を設立し、建築設計活動に従事。
1979年に特別養護老人ホームの設計を受託し「老いの問題」に深く傾注する契機となる。
- 爾来、「老い」と「住宅」を主なテーマとして、建築設計活動に従事。
- 2013年に設計活動だけではなく、高齢者住宅の事業実践者を目指すため、2013年7月、一般社団法人GAYAを設立。
(一級建築士事務所登録)代表理事に就任。現在に至る。
- 2002年上野優は摂津市市長より「まちづくりアドバイザー」として委嘱を受け、南千里のまちづくりの構想・企画・設計指導等にプロジェクトプロデューサーとして取り組む。
- 有限会社 香匠庵 代表取締役
- 一般財団法人地球環境トラスト プロジェクト チーフ プロデューサー(評議員)

- HOME
- インデックス
- 1. 終の棲家探訪!
- 2. まちづくり探訪!
- 3. GAYAが目指すまちづくり探訪!
- 4. 進行中のまちづくりプロジェクト探訪!
- 5. 高齢者住宅の提案・発信探訪!
- 6. 建築設計・活動実績(ローマ法王パウロ二世よりGAYAへのメッセージ)
- 7. GAYAの目的・お問い合わせ
- 8. 事業概要・沿革
- 9. 命の詩メッセージ

—命の詩(うた)—

・・・ある日突然、「老い」は、不意にわが身をとらえる・・・
・・・その時、意味と可能性に満ちた無数の協和音が消え・・・
・・・新しいことを何一つ獲得できないことに苛立つ・・・
・・・そして、未来への足掛かりを持たないことに呆然とし・・・
・・・それと共に心は過去に向かい、人生の振動が消える・・・

・・・時の流れは、わが心を忘却の彼方に誘い・・・
・・・最早人生の目的を持ち得ず、完全に閑暇の虜になるとき、わが魂は倦怠する・・・

・・・なにびとも、この人生の儀式からまぬがれることはできない・・・
・・・しかし、「老い」は人生最後のときであろうか・・・
・・・そして、そのとき、われわれは、そも、いかなる者となるのか・・・

・・・なにびとも、彼方の岸辺の傍観者として、無関心をよそおうことは許されない・・・
・・・もうまもなく、否そこに、「老いの波」が、わが身の岸辺に打ち寄せる・・・

・・・私は、この危険な誘惑から逃れ、「老い」の身に生の息吹きを感じ・・・
・・・生きるための糧を「今日」に見つけ、空虚な閑暇から「明日への一步」を踏みだし・・・
・・・「人間の尊厳」を傷つけられることなく、「今日」を送る計画に参画する・・・